

SAGA2024 国民スポーツ大会の概要

国民スポーツ大会(本大会)	
目的	広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするもの。
主催	(公財)日本スポーツ協会、文科省、開催県 (各競技会は中央競技団体、会場地市町村も含む)
時期/期間	9月中旬～10月中旬／11日間
競技数	正式競技：37競技 特別競技：1競技(高校野球) 公開競技：7競技※H27～30は4競技、R1～R4は5競技 デモンストレーションスポーツ：20～30競技 ※規定なし
参加者数	選手・監督：正式・特別競技 約22,000人 公開競技 約3,000人 大会関係者：のべ10～15万人(うち総合開閉開式のべ1.4～1.8万人) 応援者：のべ50～60万人(うち総合開閉開式のべ1.4～2.1万人)
競技会場数	約80競技会場

【参考】2007佐賀総体：22日間、29競技、選手監督約34,000人、応援者のべ約54万人、80競技会場

Copyright © 2020 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

SAGA2024 全国障害者スポーツ大会の概要

全国障害者スポーツ大会	
目的	障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与する。
主催	(公財)日本障がい者スポーツ協会、文科省、開催県・市・町・村、関係団体
時期/期間	国スポの直後を原則／3日間
競技数	正式競技：14競技(団体7 個人7)※R1以前は13競技 オープン競技：
参加者数	選手団：約5,600人 大会関係者：のべ3～3.7万人(うち開閉会式のべ1.3～1.7万人) 応援者：のべ2.4～4万人(うち開閉会式のべ0.7～1.6万人)
競技会場数	18競技会場

Copyright © 2020 Saga Prefecture. All Rights Reserved.